

公認バドミントンコーチ1
資格概要

2019年5月12日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本バドミントン協会	
養成目的		地域のバドミントンクラブ、地域スポーツクラブ、小・中・高校の部活動などにおいて、ジュニアや初心者を対象にバドミントン競技の基礎的指導と普及にあたる者を養成する。	
役割		地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等でのコーチング・スタッフなどとして活動し、地域でのバドミントンの普及活動の中心となる役割を担う。	
養成講習会に係る内容	受講条件	次の(1)(2)のすべての条件に該当する者 (1)受講年度の4月1日現在で満18歳以上の者 (2)日本バドミントン協会公認審判員資格(3級以上)取得者あるいは取得予定者	
	受講科目	共通科目	共通科目 I (45h)
		専門科目	バドミントン専門科目(21h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目 I : 18,700円(税込)※別途リファレンスブック代: 3,300円(税込)
		専門科目	競技団体によって別途定める
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 都道府県バドミントン協会が主催するバドミントンコーチ1養成講習会(集合講習会)。 ■検定試験 本協会普及指導開発部が作成・出題し、筆記試験、レポート評価、技能検定によって総合判定する。 ■審査 検定試験の総合判定結果をもとに、本協会普及指導開発部が審査の上、原則として満点の6割以上を合格とする。 ■免除要件 全資格に対し過去に専門科目を合格修了した者は、その後の共通科目受講の際は専門科目が免除される。 	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料: 10,000円	
		資格別登録料: 4,000円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ): 3,000円	
更新登録要件	資格有効期限の6カ月前までに、都道府県バドミントン協会が実施する(認める)研修を1回以上受けなければならない。		
特記事項			

公認バドミントンコーチ1

2019年5月12日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 基礎理論	①	コーチとしてスタートする	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	②	ゲームの指導 ステージ1	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	③	ゲームの指導 ステージ2	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	④	ゲームの指導 ステージ3	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑤	バドミントン・ルールの理解と技能のスキルアップ 演習	0.00 h	7.00 h	7.00 h
	小 計			8.00 h	7.00 h
② 指導実習	①	バドミントン・コーチング実習 I-1	1.50 h	0.00 h	1.50 h
	②	バドミントン・コーチング実習 I-2	1.50 h	0.00 h	1.50 h
	③	バドミントン・コーチング実習 I-3	1.50 h	0.00 h	1.50 h
	④	バドミントン・コーチング実習 I-4	1.50 h	0.00 h	1.50 h
	小 計			6.00 h	0.00 h
			14.00 h	7.00 h	21.00 h